

令和2年度 中国・四国地区図書館地区別研修 開催要項



主催：文部科学省、愛媛県教育委員会 主管：愛媛県立図書館
協力：公益社団法人日本図書館協会、全国公共図書館協議会

1 趣旨

情報化の進展など図書館に関する最新のテーマや地域における課題等について研修を行い、図書館における中堅の司書としての力量を高めることを目的とします。

2 期間 令和2年12月8日（火）～12月11日（金）

3 会場 愛媛県立図書館 5階 多目的ホール
(〒790-0007 松山市堀之内)

4 対象

- (1) 図書館法第2条に規定する図書館に勤務する司書で、勤務経験が概ね3年以上の方若しくは研修テーマに関連する業務に従事している方
- (2) 上記(1)と同等の職務を行うと愛媛県教育委員会が認めた方

5 定員 110名（会場での受講：50名、オンラインによる受講：60名）

オンラインによる受講は、「Zoom」を使用します。

受講者の決定については、修了証書の取得を目的とする方を優先させていただきます（「7 修了証書」の項参照）。

6 参加費 無料

7 修了証書

研修の概ね4/5以上を受講し、業務の改善提案・活用方法（研修内容、研修成果を踏まえた提案等）について、研修終了後2週間以内にレポート（1,200字程度）を提出した方に修了証書を授与します。

なお、オンライン受講についても同様の取り扱いとしますが、受講者の視聴環境により受講できなかった場合は、修了証書を授与できない場合があります。

8 日程等

(1) 研修日程

	12月8日(火)	12月9日(水)	12月10日(木)	12月11日(金)
9:40 10:00	/	受付	受付	受付
12:00		[講義①] 「平成30年7月豪雨 における資料保全 活動～愛媛県の被 災・復旧・復興状況 ～」 大本 敬久 氏	[講義③] 「図書館のアクセ シビリティを高め るために:求められ る環境整備とサー ビス」 野口 武悟 氏	[講義⑥] 「公共図書館と学 校図書館との連携」 三浦 和尚 氏
13:00	受付	休憩	休憩	12:00～12:10 閉講式
13:30	開講式	13:00～13:45 事例発表①②※	[講義④] 「図書館の自由」 鈴木 章生 氏	13:30～14:30 [施設見学] 伊予市立図書館
13:40	[文部科学省説明] 文部科学省担当	休憩		
14:00	休憩	[講義②] 「超高齢社会で活 きる図書館」 呑海 沙織 氏	休憩	/
14:30	[基調講演] 「公共図書館の役 割とサービス展開 の方向」 田村 俊作 氏	休憩	[講義⑤] 「コレクション構 築の理論と実際」 小山 憲司 氏	
14:45		[演習] ※講義②と同じ		
15:00 15:15				
16:00 16:15				
16:45				
17:15				

※事例発表①「学び・はぐくみ・つながる・出会いのひろば～『市民協働』を目指す図書館」北岡 康平 氏
事例発表②「愛媛県立図書館・郷土資料電子化のあゆみ」中村 由紀 氏

(2) 研修内容

基調講演	「公共図書館の役割とサービス展開の方向」 田村 俊作 氏 (慶応義塾大学 名誉教授)
	ここ 20 年ほどの間に、公共図書館では、高齢者などの利用対象者別のサービスや、課題解決支援サービスなどの市民の活動領域別のサービスなど、実に多様なサービスが登場してきた。それはどのような方向への展開と考えればよいのか。今後はどのように展開してゆくのか。 公共図書館が地域で果たす役割の観点から、これまでのサービス展開を振り返り、今後の展開方向を展望する。
講義①	「平成 30 年 7 月豪雨における資料保全活動～愛媛県の被災・復旧・復興状況～」 大本 敬久 氏 (愛媛県歴史文化博物館 専門学芸員)
	平成 30 年 7 月豪雨による愛媛県内の図書館などの被災資料のレスキュー作業の報告を通して、災害対応や資料保存、活用について学ぶ。

講義② 演習	「超高齢社会で生きる図書館」 呑海 沙織 氏（筑波大学 教授） 高齢者の社会参加や認知症の社会的スティグマ解消という観点から、超高齢社会における図書館の役割についてともに考える。
講義③	「図書館のアクセシビリティを高めるために：求められる環境整備とサービス」 野口 武悟 氏（専修大学 教授） 障害者のニーズへの理解を深め、「読書バリアフリー法」について確認し、基礎的環境整備と合理的配慮の具体的な事例、今後の展望について学ぶ。
講義④	「図書館の自由」 鈴木 章生 氏（高知県立図書館 企画調整課 企画調整担当 司書） 基本的人権のひとつである知る自由を保障する機関として、図書館がいかに利用者のプライバシー保護に取り組むべきか等、図書館の自由について学ぶ。
講義⑤	「コレクション構築の理論と実際」 小山 憲司 氏（中央大学 教授） コレクションを構築するうえでの基本的な考えかたを学ぶとともに、多様な観点からコレクション構築を考える。
講義⑥	「公共図書館と学校図書館との連携」 三浦 和尚 氏（愛媛大学 副学長・教育学部特命教授） 学校図書館の現状をとらえ、学校教育の充実のために公共図書館と学校図書館とがどのように連携を進めていけばよいか、そのあり方を学ぶ。
事例発表①	「学び・はぐくみ・つながる・出会いのひろば～『市民協働』を目指す図書館」 北岡 康平 氏（伊予市教育委員会 社会教育課課長補佐） 複合施設の中の図書館の事例を通して、市民との協働を目指す図書館のあり方について学ぶ。
事例発表②	「愛媛県立図書館・郷土資料電子化のあゆみ」 中村 由紀 氏（愛媛県立図書館 図書整理グループ担当係長） 愛媛県立図書館が平成17年から行っている郷土資料の電子化について紹介する。
施設見学	令和元年8月に開館した IYO 夢みらい館（図書館・文化ホール・地域交流館の複合型施設）について、図書館と他施設機能が連携した運営方法等を見学する。

9 参加申込

(1) 申込方法

参加申込書に必要事項を記入のうえ、FAXをお送りいただくか、または、愛媛県立図書館ホームページの受付フォームからお申し込みください。参加申込書も、同ページからダウンロードできます。

※愛媛県立図書館ホームページ <https://www.ehimetosyokan.jp>

(2) 申込期限 令和2年11月13日（金）

(3) 申込み・問合せ先

愛媛県立図書館（担当：橘、柚山）

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内

電話：089-941-1441 FAX：089-941-1454

E-mail：tosyokan@pref.ehime.lg.jp

10 施設見学

閉講式終了後、13:30 から伊予市立図書館（伊予市米湊 768-2 IYO 夢みらい館）の施設見学を実施します。参加希望者は、参加申込書によりお申込みください。

定員 20 名。県外の方を優先します。

現地への移動は、バスを予定しています。

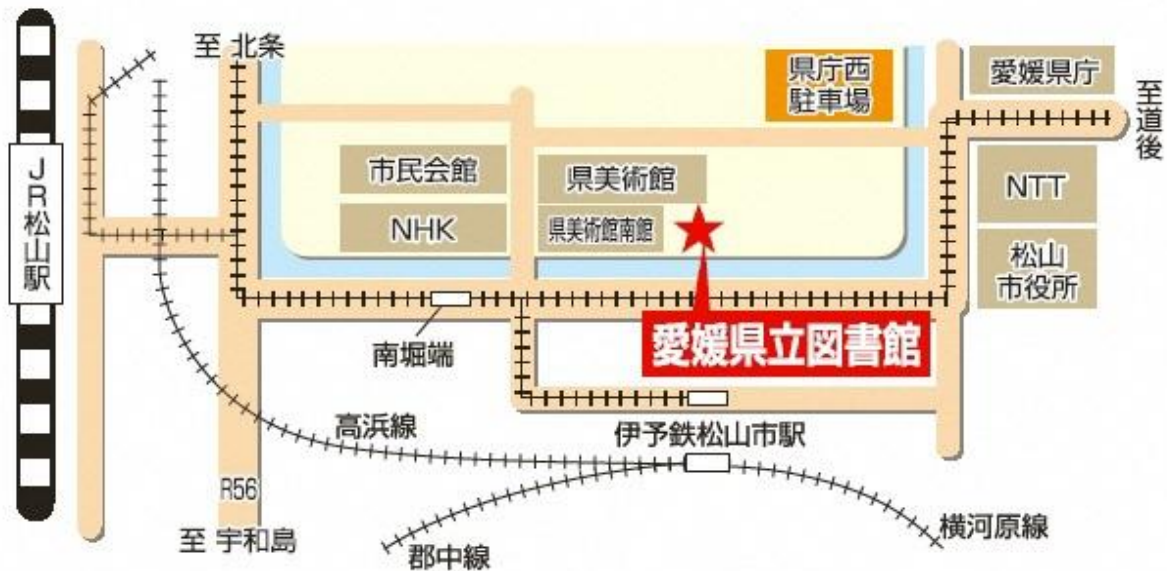
11 情報交換会

新型コロナウイルス感染防止のため、中止します。御了承ください。

12 宿泊

宿泊は、各自、直接お申し込みください。

13 会場案内図



交通案内

- JR松山駅から徒歩 15 分
- JR松山駅から、伊予鉄市内電車「松山市駅」行き、「道後温泉」行き「南堀端」下車、徒歩 2 分
- 伊予鉄松山市駅から徒歩 10 分

※専用の駐車場はありませんので、御了承ください。

14 備考

新型コロナウイルスの感染拡大や自然災害等の諸事情により、開催が困難と認められる場合は、研修を中止します。その際は、メールにより御連絡しますので、予め御了承ください。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

